

都心・三宮NEWS

都心の
将来像を
3つの柱
表現する

特別号
平成28年12月

神戸市

都心・三宮の再整備に関する アクションプラン



日々の刺激と物語が生ま



神戸内の穏やかな気候に恵まれ、海と山を身近に感じられるコンパクトな都心の中には多種多様な交通インフラが発達し、活動しやすい空間が形成されている。それはそのままテクノロジーに広がる拠点それぞれが、ではテクノロジーに広がる拠点それぞれが、特徴を確立させながらも絶妙な調和を見せている。ここに美しい景観やわかりやすいいまの情報が加わり、誰もが心地良く過ごし、動き、活動することができる。

心地良い
デザイン

古くから国際色豊かな港町として発展してきた歴史と、神戸の特色であり魅力である「進取の気性」を取り入れながら、多様な文化と新しい気風を取り入れながら、個性豊かな人々やまちが育ち、神戸独自の文化がより一層醸成されている。国籍、年齢、性別などの垣根がなく、様々な人々が交流・融合することで技術革新や新産業の創出が起こり、社会経済が持続的に、そしてグローバルに発展する。

出会い、
イノベーション、
そして文化

阪神・淡路大震災を経験した神戸市として、復興の過程で培われてきた防災力とともに、環境負荷を低減しながら非常時にも機能を保持するエネルギーシステムや、地域ごと地域をつなぎ、誰もが動きやすく人にやさしい交通体系を備えている。これら安全・安心な社会インフラが都市活動を支えることで、50年後、100年後もずっと魅力的なまちであり続ける。

しなやかで
強いパンフ

「デザイン」の視点で人を中心とした神戸らしい景観とそれを感じながら歩いて楽しむまちの実現に取り組みます。



まちの将来 ～多文化・多世代交流

都心にある公園や広場を活かし、もっとたくさんの人が自由に楽しみ交流できる、にぎわいの場づくりに取り組みます。



H28 2016

H29 2017 ▶ H31 2019

▶ H32 2020

500 Startups プログラムの実施

平成28年度より実施中

ITを活用し社会にイノベーションを起こし得るスタートアップ（成長型起業家）を集め、育成する支援に取り組んでいます。

500 Startupsとは…

シリコンバレーにある世界トップレベルのスタートアップ育成支援団体であり、世界50か国1500社以上に投資している日本での育成プログラムは神戸でしか行われていません。

特定都市再生緊急整備地域の指定

平成28年11月24日施行

都市の再生に貢献する優良都市間開発事業の促進等を通じて都市の国際競争力の強化を図る「特定都市再生緊急整備地域」に全国で13箇所の指定を受けました。



KOBEパークレットの整備

平成29年度より社会実験の結果を踏まえ工事検討（道路のリデザイン）

道路における憩いやぎわい創出のための日本初の取り組みとして、三宮中央通りにおいてパークレットを設置する社会実験を行っています。

パークレットとは…

車道の一部（停車帯）を利用してウッドデッキ並べ、ベンチやテーブルを配置しが利用できる空間です。

特定都市再生緊急整備地域の指定

平成28年11月24日施行

都市の再生に貢献する優良都市間開発事業の促進等を通じて都市の国際競争力の強化を図る「特定都市再生緊急整備地域」に全国で13箇所の指定を受けました。



メリケンパークの再整備

平成28年度完成予定

「みんなと神戸」の想として、芝生広場の整備や夜景鑑賞の演出など、快適でにぎわいのある公園へのリニューアルに取り組んでいます。

（神戸開港150周年記念事業）



津波対策の推進

平成31年度完成予定

南海トラフ巨大地震に伴う津波対策として、浸水深を人命に影響を与えないとする30cm未満に抑えるため、防潮堤等の補強に取り組んでいます。

前提条件

- ▶ 防潮堤等の補強効果
- ▶ 神戸市（平成27年9月）
- ▶ 津波が防護堤等を越流した場合、破堤する
- ▶ 防潮堤等の沈下を考慮
- ▶ 全ての鉄筋が開放

出典：神戸市「南海トラフ巨大地震津波浸水想定図」（平成26年2月）

凡例（浸水深） ■ 0.5m以上 ■ 1.0m以上～4.0m未満 ■ 2.0m以上～3.0m未満 ■ 1.0m以上～2.0m未満 ■ 0.3m未満



コミュニティサイクル「コベリン」の拡充

平成30年度完了予定

複数の拠点で自転車の貸出返却が可能なコミュニティサイクルのさらなる利便性向上を図るためにポート（貸出返却拠点）を現在の10箇所から15箇所に拡充します。



三宮プラザのリニューアル

平成30年度完成予定

道路のリデザイン

三宮駅前ロードのリニューアル

平成30年度完成予定

三宮駅前ロードにおいて、音楽ライブなどのにぎわいづくりや憩い空間の創出を進めるとともに、施設のリニューアルにも取り組みます。



東遊園地のリノベーション

MAP 3

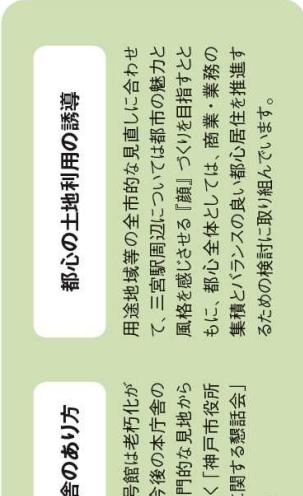
平成32年度完成予定

都心の貴重なオープンスペースである東遊園地を、グラウンドの芝生化やにぎわい創出事業などの社会実験を通して、都心の活性化や回遊性向上の拠点として、リノベーションに取り組みます。



位置図

光のミュージアム
凡例
H32までに完成予定
中・長期的な事業



神戸ポートオアシスの建設

平成29年度完成予定

港で働く人々や市民・来街者みなさんとの多様な活動と交流の場として、周辺の歴史的建物と調和したデザインの施設の整備に取り組んでいます。（神戸開港150周年記念事業）

津波対策の推進

平成31年度完成予定

南海トラフ巨大地震に伴う津波対策として、浸水深を人命に影響を与えないとする30cm未満に抑えるため、防潮堤等の補強に取り組んでいます。

前提条件

- ▶ 防潮堤等の補強効果
- ▶ 神戸市（平成27年9月）
- ▶ 津波が防護堤等を越流した場合、破堤する
- ▶ 防潮堤等の沈下を考慮
- ▶ 全ての鉄筋が開放

出典：神戸市「南海トラフ巨大地震津波浸水想定図」（平成26年2月）

凡例（浸水深） ■ 0.5m以上 ■ 1.0m以上～4.0m未満 ■ 2.0m以上～3.0m未満 ■ 1.0m以上～2.0m未満 ■ 0.3m未満



立體交差化

MAP 3

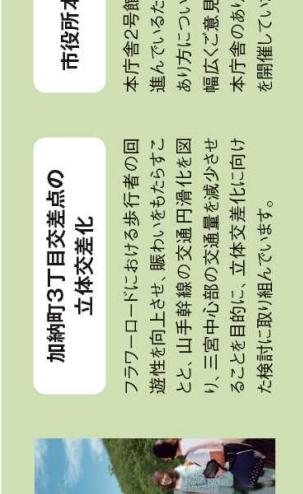
平成32年度完成予定

都心の貴重なオープンスペースである東遊園地を、グラウンドの芝生化やにぎわい創出事業などの社会実験を通して、都心の活性化や回遊性向上の拠点として、リノベーションに取り組みます。

歩行者動線イメージ

加納町3丁目交差点の立體交差化

本庁舎2号館、3号館は老朽化が進んでいるため、今後の本庁舎のあり方にについて専門的な見地から幅広く意見を見聞く「神戸市役所本庁舎のあり方にに関する懇話会」を開催しています。



新神戸～北野の歩行者動線

平成28年度実施中

ITを活用し社会にイノベーションを起こし得るスタートアップ（成長型起業家）を集め、育成する支援に取り組んでいます。



歩行者動線イメージ

歩行者動線イメージ

神戸の広域的な玄関口の一つである新神戸駅と北野地区をつなぎ、神戸の街並みを楽しみながら巡れるようにする、新たな歩行者動線の検討に取り組んでいます。

検討を始めた項目

歩行者動線イメージ

歩行者動線イメージ

歩行者動線イメージ



▶ H33以降 2021～

神戸阪急ビル東館建替え

平成33年度完成予定

阪急電鉄塔が、阪神淡路大震災以後の仮設であつた駅ビルの建替えに平成28年より着手しました。神戸の玄関口として新たなランドマークとなることが期待されています。

計画概要(予定)

(階数) 地下2階、地上29階

(最高高さ) 約120m

(床面積) 約28,500m²

(用途) 商業施設、オフィス、ホテル等

ビルの特徴

地下鉄などの連絡が baik!円滑に。

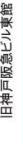
随にゆとりあるイベントスペースを確保

最上階に展望フロアを設置

ビルの低層部において、旧神戸阪急

ビル東館のデザインを再生

外観イメージ(仮急電鉄提供)



知的交流拠点の整備

平成33年度運用開始予定

医療関連を中心とする地場企業やIT関連企業、大学、研究機関など、産学者が参画・連携し神戸の産業にイノベーションを起こすことを目指し、知的交流拠点の整備に取り組んでいます。



道路のリデザインについて

「えき～まち空間」基本計画とは…

「えき～まち空間」の具体的な計画を示し、設計の基本となるマスター・プランのことです。

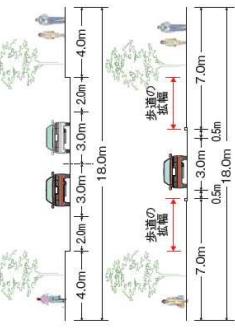
公共空間を中心とする全般的空間構成(施設の配置を含む)

空間要素のデザイン方針や量・質形成方針

地区交通計画

公共空間の利活用・運営管理の仕組み

葺合南54号線の例(断面構成)



三宮クロススクエアの整備

道路のリデザイン

三宮駅周辺に分散している中・長距離バスの乗降場を集約し、雲井通5・6丁目エリアとミント神戸の1階に整備されている三宮クロススクエアの整備に取組んでいます。これにより、「分かりやすさの向上」を図ることで、中・長距離バス利用者にとって神戸の玄関口としての「心地良さ」を感じていただけるよう空間を目指します。

- ▶ 駅心の道を人のための、歩行環境の向上
- ▶ 分かりやすく使いやすい交通手段の導入
- ▶ 交通弱者の方や商業者の荷捌きなどへの配慮
- ▶ などの検討を合わせて進め、段階的な整備に取り組みます。
- ▶ また、駅周辺の地下・地上・デッキレベルの歩行者ネットワークを強化することでも、分かりやすい緑動線や滞留空間の整備により、「えき」と「まち」が平面的にも立体的ににもつながり、移動しやすく心地良い「えき～まち空間」を創出します。



今後の予定(平成29年度)

- ▶ 「えき～まち空間」基本計画の策定
- ▶ 歩行者空間拡大の社会実験を実施予定
- ▶ 「えき～まち空間」のイメージ
- ▶ 主な検討項目
- ▶ 地区交通計画
- ▶ 公共空間の利活用・運営管理の仕組み



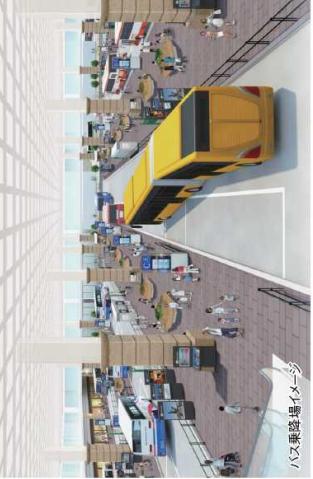
新たなバスターミナルの整備

MAP 6

平成32年度現地着手予定※着工まで約1か月

三宮駅周辺に分散している中・長距離バスの乗降場を集約し、雲井通5・6丁目エリアとミント神戸の1階に整備されている三宮クロススクエアの整備に取組んでいます。これにより、「分かりやすさの向上」を図ることで、中・長距離バス利用者にとって神戸の玄関口としての「心地良さ」を感じていただけるよう空間を目指します。

- ▶ 平成28年度の取り組み状況
- ▶ 地元調整(各ビル毎の個別説明会等の実施)
- ▶ 施設計画の検討(導入する用途機能、事業スキーム等の検討)
- ▶ バス事業者との協議



阪急阪神東急ビル東館建替え

MAP 5

平成33年度完成予定

阪急電鉄塔が、阪神淡路大震災以後の仮設であつた駅ビルの建替えに平成28年より着手しました。神戸の玄関口として新たなランドマークとなることが期待されています。

計画概要(予定)

(階数) 地下2階、地上29階

(最高高さ) 約120m

(床面積) 約28,500m²

(用途) 商業施設、オフィス、ホテル等

ビルの特徴

地下鉄などの連絡が baik!円滑に。

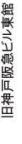
随にゆとりあるイベントスペースを確保

最上階に展望フロアを設置

ビルの低層部において、旧神戸阪急

ビル東館のデザインを再生

外観イメージ(仮急電鉄提供)



葺合南54号線の整備

MAP 4

平成32年度完成予定

道路のリデザイン

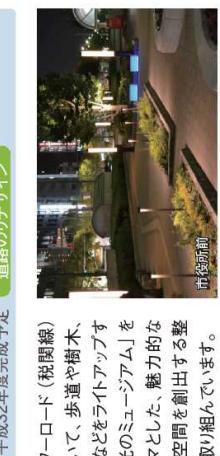
- ▶ 道路空間のリデザイン
- ▶ の先行的な取り組みとして、歩行者が楽しめながらまちを巡ることができるよう歩道の拡幅に取り組んでいます。
- ▶ 歩行者空間が渋滞から歩行者系としていざ道路を抽出し、道路空間の再配分を行います。歩道において、ベンチや花壇の設置、案内サインの充など、歩くところが楽しめる魅力的な道路にデザインしながらお手取り組みです。



フラワーロード光のミュージアムの整備

MAP 3

平成32年度完成予定



れる美しき港町・神戸

都心に
備える
8つの軸

主な事業のスケジュール一覧

| 短期的な事業 | | | | | | |
|--------------------------|------------------------------------|------|-----|-------------|-----|-----|
| メリケンパークの再整備 | 工事 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 |
| 神戸ポートオーシスの建設 | 工事 | | | | | H33 |
| コミュニティサイクリングの拡充 | ポートの拡充 | | | | | |
| 三宮プラザのリニューアル | 社会実験 設計 | | | | | |
| 津波対策の推進 | 工事 | | | | | |
| 東遊園地のリノベーション | 社会実験 リバーポート構造 設計 | | | | | |
| 喜合南54号線の整備 | 芝生化懸念 設置予定 | | | | | |
| フワード光のミュージアムの整備 | 工事 (国際会館前交差点から加納町3丁目交差点付近までの区間を除く) | | | | | |
| 神戸阪急ビル東館建替え | 工事 | | | | | |
| KOBEハーベレットの整備 | 社会実験 | | | | | |
| ※芝生化のあり方について決定 | | | | | | |
| 中・長期的な事業 | | | | | | |
| 新たなバスターミナルの整備 | 調整・計画・設計 | ~H32 | 中期 | 工事 (段階的に整備) | | |
| 三宮クロススクエアの整備 | 社会実験 設計 | | | 工事 (段階的に整備) | | |
| 検討を始めた事項 (具体的なスケジュールは未定) | | | | | | |
| 新神戸～北野の歩行者動線 | | | | | | |
| 加納町3丁目交差点の立体交差化 | | | | | | |
| 市役所本庁舎のあり方 | | | | | | |
| 都心の土地利用の誘導 | | | | | | |
| ソフト施策 | | | | | | |
| 特定都市再生緊急整備地域の指定 | | | | | | |
| 500 Startupsプログラムの実施 | | | | | | |
| 知的交流活動の支援 (知的交流拠点の整備) | | | | | | |



あなたが参加しているまちへ

イメージ

個性的なまちを自動車がなくとも誰もが快速に移動できる効率的な交通システムの構築に取り組みます。



新しいアイデアを生み出す無限の可能性を持つ若者への積極的な支援や、企業・大学との知的交流拠点の整備に取り組みます。



都心にある道を人のための空間とし、たくさんの人々が集まり交流できる、にぎわいの場づくりに取り組みます。



都心・三宮の再整備に関する
アクションプラン

アクションプランは、都心・三宮の再整備について、今後5年程度を目標とした事業計画を示すことで、市民の皆さんに対し、「都心の動き」をお見せするために作成しました。都心・三宮の動きについては、事業の進捗等に合わせて今後もお知らせしていくります。※本紙の記載内容は、平成28年12月時点のものです。

都心・三宮の再整備に関する情報については、
下記ホームページからもご覧いただけます。
神戸市「都心・三宮の再整備」
<http://www.city.kobe.lg.jp/kobotsushin/>
プロモーションサイト「神戸都市ビジョン」
<http://kobevision.jp/>

表紙の写真は、都心・三宮の再整備のプロモーション活動「1000SMILEプロジェクト」にて撮影したもののです。